



受講者からは「忙しいときでも簡単にできる刺身の作り方が分かった」と好評でした

## 上手にさばいておいしく食べよう

12月19日、漁村センターで第2回「みくりや旬のお魚、さばき方講習会」が、鳥取県漁業協同組合御来屋支所職員の千村さんを講師として開かれ、町内の方7人が御来屋漁港であがったアジとサゴシを使って、家庭でできる簡単なさばき方の講習を受けました。

鳥取県漁業協同組合御来屋支所では、御来屋であがった魚を町内の家庭で食べてもらうため、このような「魚の地産地消」の取り組みをこれからも続けていくとのことです。

## 読み聞かせ養成講座全課程修了

11月25日、読み聞かせ養成講座の閉講式があり、養成講座を5回以上出席した修了者のみなさんに、修了証の授与が行われました。

受講修了者(順不同)

児嶋緑さん、木谷邦子さん、米澤奏子さん、家森睦子さん、内田直美さん、林原弥生さん、野口明子さん、小西広子さん

以上の8人の方には、今後読み聞かせボランティアとして活躍されることを期待しています。



公民館では、今年度「読み聞かせ養成講座」を7回実施し、8人が修了しました

## 抽選で購入者を決定

12月15日から27日まで応募を受け付けていた名和町住民参加型ミニ市場公募債「**たくみ債**」は、発行総額5,000万円に対して、名和町・中山町・大山町の3町から294件(総額2億2480万円)の購入希望があり、1月5日に債券購入の権利者を決定する抽選会がおこなわれました。

抽選結果は申し込み者に通知され、1月25日に発行されます。



申し込み者やマスコミが見守る中、山口町長の手でコンピューター抽選がおこなわれました



体を動かすことは、体力づくりのためにもけがの予防のためにもとても大切なことです

## 寒さに負けず体を動かそう!

12月20日、第7回のことぶき学級がおこなわれ、「寒さに負けず体を動かそう!」と県立船上山少年自然の家所長・國頭徹夫さんに実技を学びました。

閉講式では、皆勤賞、精勤賞の授与があり、今年度のことぶき学級のしめくくりを迎えた学級生のみなさんの顔は、みなさんいきいきと輝いて見えました。

## 心をこめてつくった人形です

12月7日から20日まで、公民館展示室で公民館サークル「木目込人形サークル」のみなさんが制作した人形展が開かれました。

毎年、公民館で作品展を実施されていましたが、今年の12月で活動をお休みされることになりました。

その活動の集大成でもある作品はどれもあたたかさにあふれていて、愛らしいものばかり。

訪れた人たちは、熱心に鑑賞していました。



平成17年のえと「酉」。それぞれ作り手の個性が表れていて、見る人を楽しませてくれます



「ここはこうして...」「う〜ん、難しいなあ」



見事なできばえに会心の笑みがこぼれます

## 支援事業でしめ縄づくり

12月2日に上大山部落で、「生涯学習のあるまちづくり支援事業」を受け、初めてのしめ縄づくりがおこなわれました。

この日は12人が参加。旧奈和の野坂富美夫さんの指導で、玄関用、神棚用、自動車用の3種類を半日ばかりで作りました。

参加者からは、「なかなか難しいもんだ。買ったほうが高いはずだ」「いやいや、上出来だがな」との声も出ていました。

「生涯学習のあるまちづくり支援事業」地域の自主的な生涯学習活動を推進するために、部落・区で取り組まれる生涯学習に係る研修会等の講師謝金を補助する制度です。

【補助金額】

同一年度内で1団体につき、2万円以内

【問い合わせ先】

教育委員会事務局(54-5211)